

平成29年度通所ケアマネジメント研修開催要綱

各デイサービスセンターではケアプランに基づき通所介護計画を作成し、サービスが実施され、通所介護計画を利用者に交付することが義務づけられています。それにより、利用者一人ひとりのニーズや課題に応じた個別のサービス提供が求められ、なおかつ、ケアプランとの連動、計画の実施・評価・再計画など各センターにおいて対応していかなければなりません。そこで、本研修はサービス提供の基本・根拠となる通所介護計画作成にかかる課題について検討・協議し、通所介護計画作成技術の向上とより質の高いサービスに繋げることを目的に開催します。

- 1 主催 北海道デイサービスセンター協議会
- 2 共催 社会福祉法人北海道社会福祉協議会／北海道老人福祉施設協議会
- 3 後援 北海道(予定)
- 4 とき **平成29年11月10日(金)** ※受付:9:00～
- 5 ところ **北海道第2水産ビル 8F 大会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目1)**



- 6 参加対象・参加定員
 - 1)参加対象 デイサービスセンター職員 (生活相談員、介護職員、看護職員、機能訓練指導員等)
 - 2)参加定員 150名 (道デイ協会員を優先とし、定員になり次第締め切ります)

- 7 参加費 (※参加費は当日受付にて徴収し、参加費領収証を発行いたします。)

会員 5,000円 (道デイ協/道老施協の会員) **非会員 10,000円**

- 8 お申し込みについて

受講コースが基礎編と実践編に分かれていますので、ご希望のコースを選択ください。研修当日の受講コースの変更等は不可ですのでご了承ください。

「受講決定通知書」は発行いたしません。定員超過となり受講不可な方のみご連絡いたします。

●申込締切日 平成29年10月20日(金)まで●

<お申し込み・お問い合わせ先>

社会福祉法人北海道社会福祉協議会 施設経営支援部 施設福祉課 (担当:加藤/宮川)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター
TEL:011-241-3766/FAX:011-280-3162



対象:通所介護計画作成担当に携わる経験年数が概ね1年未満の方、あるいは経験年数は長いが、作成に携わることが少ない方で、基礎的な知識を学びたい方は基礎編をお選びください。

【参加にあたっての留意事項】
 次の資料をご用意ください。
 ① 施設のプロフィール（パンフレットなど）
 ② 事業所で使用している通所介護計画書の原本（未記入のもの）

上記資料をそれぞれ**6部**お持ちください（グループメンバーに配布）。演習後に計画書様式の参考資料として、グループの方々に配布されたものはお持ち帰りいただく予定です。
※コピーについて当日の事務局では対応はできませんので、忘れずにご持参ください。

9:00~	受付（8階大会議室前）																																																		
9:50~	開会・オリエンテーション																																																		
10:00~ 12:00 (120分)	<p>講義「介護のアセスメントと通所介護計画」 効果的な通所介護計画を立案するための、居宅介護サービス計画書（ケアプラン）の読み取り方、介護のアセスメントと作成から評価までの基本を学びます。</p> <p>講師：北海道デイサービスセンター協議会 研修実行委員 副委員長 岸田 喜幸</p>																																																		
	<p>(1) 通所介護計画書策定の基準と課題 (2) 居宅介護サービス計画書（ケアプラン）と連動した通所介護計画書の作成から評価までの流れ ①ケアプランの読み取り方 ②通所介護計画作成時におけるアセスメントの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスに必要な生活面の捉え方 ・ケアにつながるアセスメントの視点 ・デイサービスの特色を生かした視点 																																																		
	<p>B-2 暮らしの情報(私の生活史シート) 名前 記入日 20 年 月 日 / 記入者</p> <p>◎私はこんな暮らしをしてきました。暮らしの歴史の中から、私が安心して生き生きと暮らす手がかりを見つけください。 ※わかる範囲で住み変わってきた経過(現在一過去)を書きましよう。認知症になった頃に点線(.....)を引いてください。</p> <p>私の生活歴(必要に応じて別紙に記入してください)</p> <table border="1"> <tr> <th>暮らしの場所</th> <th>私の</th> <th>私の願いや 支援してほしいこと</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>通所介護計画書②</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者氏名</th> <th>通子 殿</th> <th>生年月日</th> <th>昭和2年0月0日</th> <th>住所</th> <th>北海道〇〇市〇〇</th> </tr> <tr> <th>No</th> <th>解決すべき課題(ニーズ) (居宅サービス計画書より転記)</th> <th>目標(長期)</th> <th>期間</th> <th>目標(短期)</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">解決すべき課題(ニーズ)</th> <th colspan="2">サービス内容</th> <th rowspan="2">介護内容</th> </tr> <tr> <th>通所介護での具体的なニーズ</th> <th>No</th> <th>内容</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>No</td> <td>No</td> <td>課題(ニーズ)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	暮らしの場所	私の	私の願いや 支援してほしいこと				利用者氏名	通子 殿	生年月日	昭和2年0月0日	住所	北海道〇〇市〇〇	No	解決すべき課題(ニーズ) (居宅サービス計画書より転記)	目標(長期)	期間	目標(短期)	期間	K-1						K-2						K-3						解決すべき課題(ニーズ)		サービス内容		介護内容	通所介護での具体的なニーズ	No	内容		No	No	課題(ニーズ)		
暮らしの場所	私の	私の願いや 支援してほしいこと																																																	
利用者氏名	通子 殿	生年月日	昭和2年0月0日	住所	北海道〇〇市〇〇																																														
No	解決すべき課題(ニーズ) (居宅サービス計画書より転記)	目標(長期)	期間	目標(短期)	期間																																														
K-1																																																			
K-2																																																			
K-3																																																			
解決すべき課題(ニーズ)		サービス内容		介護内容																																															
通所介護での具体的なニーズ	No	内容																																																	
No	No	課題(ニーズ)																																																	
休憩	(60分)																																																		
13:00~ 15:30 (150分)	<p>【グループ演習】 通所介護計画作成の意義を踏まえ、事例によるケアプランを基に、通所介護計画の作成過程について演習を行います。ここでは、通所介護の支援目標についての再確認を行いながら、ケアプランを通所介護計画へ反映させるための視点を学びます。</p> <p>講師：北海道デイサービスセンター協議会 研修実行委員 副委員長 岸田 喜幸</p>																																																		
15:30	質疑応答（20分）																																																		
16:00	閉会																																																		

※演習及び発表の時間配分については、参加者人数により変更することがございます。



対象:経験年数が概ね1年以上で、さらに知識を深めたい方は実践編をお選びください。
 実践編ではご持参される介護計画書が、介護予防通所介護計画書または通所介護計画書のいずれかを参加申込用紙にご記入ください。

【参加にあたっての留意事項】

次の資料をご用意ください。

- ① 施設のプロフィール（パンフレットなど）
- ② 通所介護計画書または介護予防通所介護計画書（困っている事例やユニークな事例などグループで討議しアドバイスをしてもらいたい通所介護計画）
- ③ 上記計画書に関連したアセスメント（利用者情報のことです。ケアマネジャーからのアセスメント情報以外に事業所が独自に作成しているものがあればそちらを優先してください。）

上記資料をそれぞれ6部お持ちください（グループメンバーに配布）。演習後にグループメンバーに配布されたものは、持ち帰りいただく予定ですので、個人が特定できないように固有名詞等は塗りつぶすなどのご配慮をお願いいたします。

※コピーについて当日の事務局対応はできませんので、忘れずにご持参ください。

9:00～	受付（8階大会議室前）
9:50～	開会・オリエンテーション
10:00～ 10:50 (50分)	講義：「通所介護計画書作成のポイント」 講師：社会福祉法人 釧路町富喜会 釧望やすらぎの郷デイサービスセンター 管理者 佐々木 広美 氏
休憩	(10分)
11:00～ 15:30 (昼食休憩 60分含)	【グループ演習】 講師：社会福祉法人 釧路町富喜会 釧望やすらぎの郷デイサービスセンター 管理者 佐々木 広美 氏 ファシリテーター： 医療社団法人豊生会人材育成部介護教育室 室長 近江谷 伸一郎 氏
	<div data-bbox="335 1624 1101 1870" data-label="Text"> <p>皆さんがご持参した介護計画書をグループで討議します。悩んでいること、アドバイスしてほしいこと等、グループのメンバーがスーパーバイザーとなって意見を交換し、解決の糸口や実践のヒントを得て、研修を受講したことにより元気になってもらうことを狙いとしています。</p> </div> <div data-bbox="1101 1534 1436 1859" data-label="Image"> </div>
15:30	質疑応答（20分）
16:00	閉会

※演習及び発表の時間配分については、参加者人数により変更することがございます。

FAX : 011-280-3162

平成29年度通所ケアマネジメント研修 【 参加申込書 】

法人名等		道デイ協 会員 道老施協 非会員	TEL () -
事業所名		※該当する方に○をつけてください	FAX () -
住所	〒		担当氏名

氏名	職種(役職名)	計画作成の経験年数	受講コース		
			※実践編を選択される方は、ご持参される介護計画書をお知らせください。		
フリガナ		年 月	基礎編	実践編	
				通所介護計画書	介護予防通所計画書
フリガナ		年 月	基礎編	通所介護計画書	介護予防通所計画書
フリガナ		年 月	基礎編	通所介護計画書	介護予防通所計画書

注1: 受講コースについては、複数を選択できません。

注2: 研修当日の受講コースの変更はできません。

申込締切平成29年10月20日(金)必着

◎氏名は正確にご記入いただき、フリガナをお願いいたします。

◎FAXにてお申し込みの場合は、字がつぶれぬよう大きな字ではっきりとご記入ください。

◎キャンセル・変更等はお早めにご連絡ください。また、**無断欠席の場合、キャンセル料が発生する場合がございます。**

◎**受講決定通知は発行いたしません。**定員超過で受講ができない場合のみ、ご連絡いたします。

※ご記入いただいた個人情報は、当該セミナーの運営及び統計資料の作成に使用いたします。

参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿を作成し、当日参加者に配布いたします。

上記以外の目的で本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。